

1 肝炎の予防及び正しい知識の普及啓発
柱判定 : E

(神奈川県肝炎対策協議会委員意見)

施策の柱	目標項目	計画	独自	計画目標	基準値	H30年度 現状値	H30年度 達成目安	進捗率	判定	前年度 判定
肝炎の予防及び正しい知識の普及啓発	県民ニーズ調査における肝炎に対する認知度 57.4%	○		57.4%	47.4% (H25)	41.8%	49.4%	0.0% (マイナス値)	E	

施策・取組	目標項目	計画	独自	目標		H30年度 現状値	H30年度 達成目安	H30年度 達成率	判定	前年度 判定
①肝炎を予防するための普及啓発										
ア	リーフレット等を活用した広報		○	40,000部		38,740部	40,000部	96.9%	B	
イ	若年層を対象とした普及啓発		○	40,000部		38,740部	40,000部	96.9%	B	
ウ	医療従事者等への情報提供		○	年5回	肝疾患医療センターにおける医療従事者研修会の開催	年6回	年5回	120.0%	A	
エ	職域における普及啓発の促進		○	年1回	研修会等での啓発資料の配布	年1回	年1回	100.0%	A	
オ	がん教育との連携による普及啓発			がん教育において、肝がん予防に関する周知を実施した。						
②B型肝炎ワクチン定期接種の推進										
ア	B型肝炎ワクチン定期接種の実施			市町村が行うB型肝炎ワクチンの定期接種について、広域自治体としての立場から、県ホームページによる広報等必要な支援に取り組んだ。						
③肝炎患者等に対する偏見や差別の防止										
ア	医療従事者等への啓発		○	年5回	肝疾患医療センターにおける医療従事者研修会の開催	年6回	年5回	120.0%	A	
イ	ホームページ等での普及啓発			差別を受けることがないよう日常生活の注意点等を記載した肝臓手帳を作成後にホームページに掲載した。						